

抗菌イオン調湿剤・KMKのマイナスイオン測定報告書

1. 2003年10月18日 愛知県刈谷市の杉浦氏に測定依頼。
2. 抗菌イオン調湿材・KMKのマイナスイオンを測定する。
3. 抗菌イオン調湿材・KMKのプラスイオンを測定する。

マイナスイオン測定について

報告書に示すように、何もしなければマイナスイオンを発生はしません。

しかし少しでも振動を与えますと15,000～20,000のマイナスイオンが発生しており、最高値で25,490個/ccマイナスイオンが発生しています。

通常、マイナスイオンが多いとされている滝のそばでマイナスイオンが5,000個/ccです。抗菌イオン調湿材・KMKは、少しの振動で3倍のマイナスイオンを発生させます。

(備長炭・トルマリンなどマイナスイオンを発生すると言われて

います商品も、叩かないとマイナスイオンは発生いたしません。)

プラスイオン測定について

プラスイオンは、酸化や老化をさせるなど人体や家に悪い影響を与えると言われていています。電気製品の電子レンジやテレビ、コンピューター携帯電話など電磁波が多く出る商品には、多くのプラスイオンが発生します。通常、トルマリン叩くとマイナスイオンが発生いたします、しかしそれと同時にプラスイオンも発生します、マイナスイオンの発生量とプラスイオンの発生量は等しく、結果はプラスマイナスゼロになってしまいます。

報告書を見ますと、抗菌イオン調湿剤・KMKはプラスイオンについても結果が出でいます。

通常部屋にある2,000個/ccのプラスイオンをKMKに振動を与えますと、プラスイオンは、ゼロになってしまいました。

このような結果を見まして、人体や家に悪いと言われていたプラスイオンをほんの少しの振動でプラスイオンをゼロにしてしまう良い結果が出ました。

マイナスイオン測定グラフ

横軸 時間 (分) 縦軸 マイナスイオン量 5値 (5,000個/cc)

プラスイオン測定グラフ

横軸 時間 (分) 縦軸 プラスイオン量 1値 (1,000個/cc)

表について

左からマイナスイオン量・温度・湿度 一番上が最大・最小・平均値です